

6月14日：証券株が堅調で、VN 指数は続伸

金融／証券株が好調であったため、週明けの株価は堅調に推移した。

ホーチミン市場のVN 指数は0.74% (9.98ポイント) 高の終値1,361.72ポイントだった。売り買い拮抗し、202銘柄が上昇、184銘柄が下落した。

出来高も高水準で、国内投資家は25兆3,000億ドン (110万米ドル) 以上を買い入れ、売買高は約7億7,570万株となった。

大型株の上昇が株価回復を後押しした。VN30 指数は0.53%高の1,495.51ポイント。同指数採用銘柄のうち、21銘柄が上昇、8銘柄が下落、1銘柄のみ変わらずだった。

同指数採用銘柄の中でSSI 証券 (SSI) が5.8%高、バオベトホールディングス (BVH) とファットダット不動産開発 (PDR) が4%を超える上昇、ビンホームズ (VHM) も3%を超える上昇、ペトロベトナムガス (GAS) は3%近く上昇した。

採用銘柄の中で最も売られたのはVP バンク (VPB)、ノブランド不動産投資グループ (NVL)、HD バンク (HDB) でそれぞれ1%を超える下げとなった。

投資家がリスク選好に転じたため、買いが全セクターに広がった。中でも銀行株は最も魅力的な投資対象となった。

大引けにかけ、+7%と上昇したFPT 証券 (FTS) やホーチミン市証券 (HCM) といった証券セクターの上昇が追い風となり、VN 指数は大きく上昇した。

バンベト証券 (VCI)、SSI 証券 (SSI)、アグリバンク証券 (AGR)、アンファット証券 (APG) は7%のストップ高をつけた。

ペトロベトナム証券 (PSI) が1%下げ、同セクターの中で唯一下落した。

「VN 指数は取引時間中 ほぼ上昇トレンドであり、引けに少し下げたものの、節目の1360ポイントを少し上抜けた」 (BIDV 証券)

「マーケットに流入する投資資金はわずかに減少した。一方で外国人投資家は引き続き両市場 (ホーチミン、ハノイ市場) で売り越した。前日の取引と異なり、値上がり銘柄数と値下がり銘柄数が拮抗した」 (同証券会社)

「我々の見方では、VN 指数が今後 最高値に近づくと株価が不安定になる可能性がある」 (同証券会社)

外国人投資家はホーチミン市場でキドグループ (KDC) 1,504 億ドン、軍隊商業銀行 (MBB) 1,029 億ドンを含む 800 億ドンを売り越した。ハノイ市場では 950 億 4,000 万ドンを売り越した。

ハノイ市場の HNX 指数は 0.73% 高の終値 319.01 ポイントだった。

売買高は約 1 億 6,630 万株で、売買代金は 4 兆ドンを超えた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。